No.37　　平成２９年９月

東秩父村議会だより

東秩父村公式ホームページ：http://www.vill.higashichichibu.saitama.jp

【８月の議会活動】

- ○埼玉中部資源循環組合議会運営委員会
- ○平成２８年度決算審査（３日間）
- ○小川地区衛生組合議会代表者会議
- ○埼玉中部資源循環組合議会定例会
- ○第４９回秩父音頭まつり
- ○小川地区衛生組合議会定例会
- ○地方行政懇談会
- ○文教厚生常任委員会
- ○埼玉県町村議会議長会役員会
- ○埼玉中部資源循環組合議案説明会
- ○第３２回ヨコゼ音楽祭
- ○比企広域市町村圏組合議会定例会
- ○議会全員協議会（２回）
- ○長瀞船玉まつり
- ○小川地区衛生組合議会環境衛生常任委員会
- ○例月出納検査
- ○定峰峠トンネル開削促進期成同盟会総会
- ○農業委員会交流会

≪第５回議会定例会≫

～議員提出議案第２号～

☆　議会会議規則の一部を改正する規則について　☆

９月１３日（水）、１４日（木）に第５回東秩父村議会定例会が開催され、２つの議員提出議案を提出し、両議案とも可決されました。

議会会議規則の一部改正では、新しく「議会だより編集委員会」を盛り込み、議会広報誌を発行するための協議の場として設置するものです。来年度から年４回の発行に向け取り組みますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

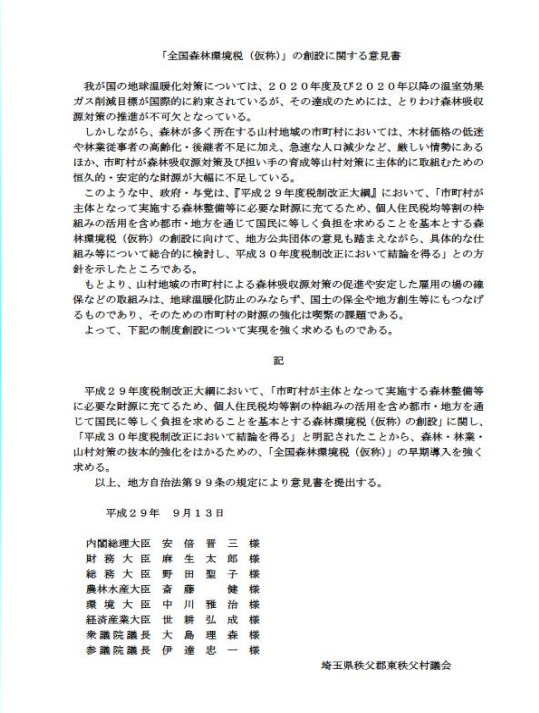
＝東秩父村議会会議録情報について＝

定例会・臨時会の会議録は、村ホームページより閲覧することができます。また、議会事務局及びやまなみ内の図書館でも見ることができますので、ご利用ください。

（※注意：直近の会議録掲載は３か月程度かかりますのでご了承願います。）

～議員提出議案第３号～

☆「全国森林環境税（仮称）」の創設に関する意見書提出について　☆



「全国森林環境税（仮称）」の創設に関する意見書

我が国の地球温暖化対策については、２０２０年度及び２０２０年以降の温室効果ガス削減目標が国際的に約束されているが、その達成のためには、とりわけ森林吸収源対策の推進が不可欠となっている。

しかしながら、森林が多く所在する山村地域の市町村においては、木材価格の低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足に加え、急速な人口減少など、厳しい情勢にあるほか、市町村が森林吸収源対策及び担い手の育成等山村対策に主体的に取組むための恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

このような中、政府・与党は、『平成２９年度税制改正大綱』において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税（仮称）の創設に向けて、地方公共団体の意見も踏まえながら、具体的な仕組み等について総合的に検討し、平成３０年度税制改正において結論を得る」との方針を示したところである。

もとより、山村地域の市町村による森林吸収源対策の促進や安定した雇用の場の確保などの取組みは、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や地方創生等にもつなげるものであり、そのための市町村の財源の強化は喫緊の課題である。

よって、下記の制度創設について実現を強く求めるものである。

記

平成２９年度税制改正大綱において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税（仮称）の創設」に関し、「平成３０年度税制改正において結論を得る」と明記されたことから、森林・林業・山村対策の抜本的強化をはかるための、「全国森林環境税（仮称）」の早期導入を強く求める。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

平成２９年　９月１３日

内閣総理大臣　安倍晋三　様
財務大臣　麻生太郎　様
総務大臣　野田聖子　様
農林水産大臣　斎藤　健　様
環境大臣　中川雅治　様
経済産業大臣　世耕弘成　様
衆議院議長　大島理森　様
参議院議長　伊達忠一　様

埼玉県秩父郡東秩父村議会

（H29.9.15 に各大臣他に意見書を提出しました。）

東秩父村議会では、住みよい地域づくりのため、いろいろな活動を行っております。

議会の傍聴はどなたでもできます。定例会、臨時会を傍聴してみませんか。

議会に関するお問合せ：議会事務局☎82-1257